



**岩永 大輔**  
IWANAGA DAISUKE

(33)

都道府県：佐賀県

所属事業体名：太良町森林組合

現場技術者としての経験年数：16年

JLC出場経験：初出場

### Q1. 林業に携わるようになったきっかけは？

高校時代に何の職業に就くか迷っていた時に、森林組合へ行ってみたいかとお話を頂き、もともと体を動かすことが好きだったので、林業に携わってみようと思い今に至ります。

### Q2. チェーンソーマンの面白み、やりがいは？

大径木を伐採する際は、危険と隣り合わせであるけれど、チェーンソーで切る時の緊張感と倒れる時の迫力は、この林業でしか味わえない醍醐味だと思います。

### Q3. 現場で行っている安全対策はありますか？（作業前、作業中など具体的にお願いします。）

山といえども、まったく同じ地形はありません。ですから現場の危険性は一つ一つ異なってきます。作業前、現地の危険箇所を見つけ作業班の皆で、確認し合い安全対策を行って作業を開始します。

### Q4. 今まで現場で体験した危険なことはどんなことですか？

まだチェーンソーの免許を取ったばかりの頃は何度もかかり木にしてしまい、何度もかかり木処理をした時や、伐倒方向とは違う方向に倒してしまったことなどです。

### Q5. JLCに出場しようと思った理由は何ですか？

林業に携わる者として、自分の力が全国でどこまで通用するのか確かめたく出場を決めました。

### Q6. JLC出場に向けての抱負をお聞かせください。（自身の持ち味、得意とすること等）

出場するからには上位を狙います。負けん気は人一倍強いと思うので、初出場だからと妥協せず、山男らしく元気いっぱい安全に大会を楽しみたいと思います。また佐賀県の代表として恥じない戦いをしたいと決意しています。

### Q7. 現場技術者（林業に携わる者）としての今後（将来）の目標はありますか？

今回のJLCに参加して、自分が色々得た事を、今後の新しい林業従事者の皆様と共に共有していければと思います。これからの日本の林業の発展にお役に立てればと思います。